

思いやりをカタチに

校長 水戸 巖

先日、地域の方から「横断歩道で車を止め、道を譲ったらところ、その後のお礼や挨拶がとてもよく清々しい気持ちになった」との連絡をいただきました。保護者の方からの前期学校評価アンケートでも、地域での挨拶も大変良いとの結果をいただき、嬉しく感じています。

さて、見附市では、子どもたちの健やかな成長を願って「みつけ塾～未来を生きる君たちへ～」と題した副読本を作成・配付しています。

11月11日の全校朝会では、この中にある「思いやりをカタチに」という題材から次の3つを取り上げ、私なりに肉付けをして話をしました。

1. 「挨拶」は、コミュニケーションの第一歩

「挨拶」の「挨」には「押す」、「拶」には「迫る」という意味が込められています。すなわち、「挨拶」は「あなたのことを大切に思っています」という気持ちの表れなのです。そして、相手とのコミュニケーションの扉を開く、第一歩になります。

そして「身についた挨拶招く幸せ」という新聞記事を紹介しました。東京に暮らす娘から「私幸せよ」と言われた。娘さんは、近所の方との関係性もよく幸せな毎日を暮らしていると言います。それもこれも、お母さんが挨拶ができる子に育ててくれたおかげ。という内容です。

西中は、さまざまな場面で「挨拶のよさ」を褒めていただいています。これからも大切にしたいですね。

2. 「礼に始まり礼に終わる」

リオオリンピック、そして今回の東京オリンピックと2大会連続で金メダルをとった柔道・大野将平選手。金メダルだけでなく、「美しすぎる礼」が世界でも注目を浴びました。「このステージに上がるために、相手も相当な努力と練習を積み上げてきている。相手をリスペクトし、日本人の心を見せたい」と大野選手。このエピソードは、あるメーカーの道徳の教科書の教材にもなっています。

3. クッション言葉

クッション言葉とは、「相手に対して何かを依頼したり、断ったり、尋ねたりするとき、本題の前に添えて使う言葉」「角が立たないように、失礼にならないように、まさにクッションのように言葉の衝撃を和らげてくれる役割を果たしてくれる言葉」をいいます。

昨年大きな話題となった本『育ちがいい人だけが知っていること』（諏内えみ著・ダイヤモンド社）には、『「恐れ入りますが」「失礼いたします」「すみませんが」「申し訳ありませんが」「お差支えなければ」「ご迷惑でなければ」「失礼かと存じますが」などのクッション言葉を上手に使えること、そしてバリエーションを増やしておきましょう。』と記述されています。

この3つに共通するのが、「相手への心遣い」。それをカタチにしましょうと締めくくりました。



Beautiful Harmony ～素敵な合唱でした！

10月31日（日）にアルカディアを会場に合唱コンクールを実施いたしました。ご来場いただいた保護者の皆様には、学年ごとの入れ替わりや消毒等、ご協力いただきありがとうございます。「令和」を英訳すると「ビューティフル・ハーモニー」。まさにそれにふさわしい素敵な合唱を奏でてくれました。心洗われる一日となりました。

最優秀賞 … 3年1組 優秀賞・・・ 1年1組 / 2年3組



コミュニティスクール・学校運営協議会 報告

10月21日（木）に今年度第2回目のコミュニティスクール（CS）学校運営協議会を実施しました。以下のとおり報告いたします。

- ◎ 前期学校評価の結果を説明し、承認いただきました。メディア利用が多く、保護者による時間管理が重要ではないか等の感想をいただきました。
- ◎ 学校日より13号で連絡させていただいた「西中学校いじめ防止基本方針」の改定案をお示しし、承認いただきました。
- ◎ 学校の「働き方改革」をどう進めるかについて、協議を行いました。
⇒ 難しい問題で、なかなか良案がでませんでした。継続して協議をしていきます。学校側でも協議をし、提案ができればとの話も出ました。
- ◎ 「部活動問題」について、主に生徒数・教職員数減少に伴う設置部活動数の縮小や安全管理体制について、協議を行いました。
⇒ これも難しい問題で、妙案がなかなか出てこないのが現状です。よく考えて進めなければとの意見が出ました。しかしながら、指導する教職員数が減っていることには…と問題点を共有しました。
- ◎ 「見附子育て教育週間」の取組について、意見をいただきました。“良書を読む経験が財産になる”との声もありました。最終的には、学校に一任いただきました。

《いじめ防止基本方針改定版について》

今回承認いただき改定した「いじめ防止基本方針」は、近日中にホームページ上で掲載（現行のものと差し替え）します。今年度中は、変更点を太字（ゴシック体）で示したものを掲載します。改定内容は、「県のいじめ防止条例」制定を受けて、それに明記された「いじめ類似行為」の定義や「保護者の責務」について加筆したことが主なものとなります。



子どもたちの活動の様子をホームページ（西中ブログ）でお知らせしています。ご覧ください。